CADCity Ver.12.00 機能アップマニュアル

TANAK SYSTEM CO.,LTD.

ニュートラルモードの編集コマンド起動

要素を選択し、複写、配置、移動、削除、線円スタイル、グループ作成のコマンドを直ちに 実行できる機能です。

> ニュートラルモードの編集コマンド起動とは、コマンドが何も選択されていない状態(ニュートラル)の時、要素を枠選択または単一選択することができ、 選択した要素を、マウス右ボタンにより表示されるポップアップメニューの編 集コマンドを直ちに実行できる機能です。

> 通常は、目的の編集コマンドを選択してから要素の選択となりますが、コマン ドが何も選択されていないニュートラル状態の時は、要素選択から編集コマン ドを指定できます。



ニュートラルモードのオンオフ設定は、[補助 - システム設定 - 検出 ニュートラルモード]の【枠選択モード】で行います。

ニュートラルモート*	_
🔲 リンク検出モード(ダイナミックハイライト時)	
☑ 枠選択モード	

1 – 2

作図ナビ

作図ナビとは、マウスカーソルにより目的とする図形を素早く作図するための支援機能をいいます。

作図ナビとは、マウスカーソルにより目的とする図形を素早く作図するための 支援機能をいいます。マウスによる基準点の検出、仮想補助線の表示、作図グ リッドによる区切りのいい数値での移動など、作図ナビを使用すると、マウス のみで目的の図形を素早く作図することができます。



ツールバーからオンオフ キーボードからは SHIFT + SPACE



作図ナビの基本は、線分コマンド のように基準点と現在のマウス カーソルの位置までを補助線で表 示します。この時、XYの距離を参 考値として表示します。

* 基準点は決定されている必要はありません。検出点にマウスがしばらく滞留 すると、そこが自動的に基準点に指定されます。



マウスが基準点から、XY 方向に動 くと上下左右にある特異点(端交 点、円/円弧の中心点と90度点) を自動的に検出し、そこから第二 補助線を表示します。

* 特異点の検出は、ウィンドウ内に表示されている範囲に限定されます。

作図ナビの表示形式を[補助/システム設定/検出/作図ナビ]で指定できます。 初期値は XY のみオンです。





角度オフ、XY オフの場合、2 点間の距離だけを表示します。



CTRL + マウス右 ↓ (下向き方向 キー)	現在の位置に強制的に基準点を指定
SHIFT + スペース	作図ナビオンオフの切り替え
→(右向き方向キー)	グリッドのオンオフを切り替える
←(左向き方向キー)	補助線を無限延長線で表示
数值 + 方向 キー	現在の基準点から数値分基準点を移動。基準点が端交点に
	ある場合は、基準点固定モードのみ有効
. (ビリオド)	基準点を確定

1 — 3

表示高速化

本バージョンより、高速表示モードを実装しました。

本バージョンより、高速表示モードを実装しました。 従来モードとは、[補助 / システム設定 / 表示]で切り替えます。

●表示速度優先
 ●省メモリ優先

表示速度(基準表示と拡大表示)に関する設定です。

表示速度優先

要素数の多い図面では、[省メモリ優先] モードの2~5倍の高速表示(パソ コンの環境により異なる)を実現します。本システムの初期値です。より多く のメモリを使用しますので、お使いのパソコンに1GB以上の搭載メモリがある 環境での利用をお勧めします。

表示速度優先モードは、より表示を高速化するため従来版とは別の表示ルーチンを採用しています。このため、線種や線同士の接合部など省メモリ優先モードとは見え方が異なる場合があります。出図すると同じです。 SXF表示モードは、未対応です。

省メモリ優先

従来型(Ver.11.5以前)の表示モードです。 [表示速度優先]よりも表示速度は劣りますが、少ない搭載メモリを有効的に 利用し、安定した表示を行います。 2 — 1

MCAD 入力

一括変換ダイアログボックスを一新しました。

[ファイル / 外部入力 /MCAD 入力]

ー括変換ダイアログボックスを一新しました。Windows エクスプローラの操作方法に 準拠した他、便利な機能が追加されています。変換する MCAD ファイルの保存場 所を指定します。ネットワークドライブの指定も可能です。

■ 外部入力一括変換(MCAD) ファイルの場所: C:¥MCADAM¥CAD¥ ● C DRIVERS	図面名称	ファイルタ	フォルガタ	#/3*(byte)	插题	T
E-Drive-BackUP CACELINTERLOCK FreeTemp Base MGPrinter FrianView CAD Program Files Symbol Symb	End IFCOM End AISOME_LIN End CAPBOL End CAS End CLOC End ENGINE_	NC010001 NC010002 NC010003 NC010004 NC010004 NC010005 NC010006	C: ¥MCADAM C: ¥MCADAM C: ¥MCADAM C: ¥MCADAM C: ¥MCADAM C: ¥MCADAM	2708 3332 2540 2780 3140 10724	XXX XXX XXX XXX XXX XXX XXX	04/(04/(07/(07/(04/(04/(
< >	<					>
変換元種別: MCADの全図面ファイル	~	変換先這	置択:			
□変換元のサブフォルダ構成を保持	して変換	C:¥MCA	DAN¥CAD			参照
		変換先移	憧別: *.HDC ✔			
			変換開始	取消	_ ^ JI	, ,

ー チェックを入れると、サブフォルダの構成を保持して変換できます。

MCAD 寸法に対して変換精度が向上しました。

以下の文字制御の形状に対応しました。 可変ボックス、大ボックス、中ボックス、小ボックス、オーバースコア、アンダー スコア、ひし形、オーバー・アンダー寸法、バックスラッシュ、円弧 2 – 2

SXF 入力

変換条件設定ダイアログボックスが追加されました。

[ファイル / 外部入力 /SXF 入力]

SXFデータに外部データが貼り付けられている場合、ラスタオプションデータ として読み込むか、外部データとして読み込むかを選択できるようになりまし た。新しく追加された変換条件設定ダイアログボックスから設定できます。

SXF図面を開く	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ファイルの場所型:	🔁 sxf 💽 🧿 🌮 🖽 📲
していたつからの 最近使ったファイル	■コンセント設備。sfc ■ 基準階平面詳細図。sfc
レン デスクトップ	
ک جر انجع کا	
ער בארב אב	ファイル名(い): 開K(の) ファイルの種類(①: SXFファイル(*.sfc,*p21) キャンセル
	□現在アクティブなバインダーに読み込む 変換条件設定 ヘルブ(止)

設定 🔀
 ラスタ読込 ● ラスタオブションとして読込む ● 外部データとして読込む
<u> 完了</u> 取消 ヘルプ

2-3

SXF 出力

外部データが貼り付けられている場合に SXF のラスタとして出力できるようになりました。

[ファイル / 外部出力 /SXF 出力]

外部データが貼り付けられている場合にSXFのラスタとして出力できるように なりました。また、外部データが埋め込みで貼り付けられている場合、ラスタ ファイル名をSXFファイル名と同じ名称にすることができます。 機能を有効にするには設定ダイアログボックス「ラスタファイル名をSXFファ イル名と同じにする」にチェックを入れてください。

設定		
┌────────────────────────────────────	- 朱書き	
⊙出力する	⊙出力する	
○表示に従う	○表示に従う	
○出力しない	○出力しない	
□ 寸法のパラメータを使	用しない	
□ラスタファイル名をSXFファイル名と同じにする		



貼り付けられているデータはモノクロTIFに限ります。

DXF · DWG 入力

座標を CADCity の第1原点(左下)に合わせて入力できるようになりました。

[ファイル / 外部入力 /DXF・DWG 入力]

DXF/DWG データの(0,0) 座標を CADCity の第1原点(左下)に合わせて入力で きるようになりました。変換条件設定ダイアログの全般タグに設定項目があり ます。

📃 座標(0,0)を第1原点に合わせる



DXF・DWG 入出力

AutoCAD2008 に対応しました。

[ファイル / 外部入出力 /DXF・DWG 入出力]

2-6

出図

出力する際に枚数の指定ができるようになりました。また、透過処理された図形を出図する こともできます。

[ファイル/出図]

出力する際に枚数の指定ができるようになりました。 ※プロッタドライバに IMGPriter を指定した場合、出力枚数設定による複数出 力はできません。

プロッタ出力:[無題	1]		
接続先 プロッタ名称	test	変更	「原点設定」 □原点指定
プロッタト、ライハ、 出力先	monocro ¥¥TS¥RICOH IPSiO NX85S RPCS NeD6:		出力範囲設定 指定なし 🔽
出力枚数	1		拡縮設定 ○ 白動線尺
□ファイルに	出力		◎指定縮尺
「サイズ――			1.000000000
用紙 AO	┙横 ⁸⁴¹ 縦 ¹¹⁸⁹	回転	🗆 センターリング
出力	取消 ヘルブ プレビ゛ュ-	環境設	定 コマンド"情報

透過処理された図形を出図することもできます。

環境設定から塗りつぶし設定を選択すると開くダイアログボックスに「透過処 理を有効にする」チェックボックスがあります。

┌塗り潰し―――	塗り潰し設定	
◎処理する		
	●範囲指定内のみ	
	○範囲指定上を含む	
	☑透過処理を有効にする	
	OK 取消 ヘルプ	

2-7

簡易印刷

本コマンドは出図コマンドの簡易操作版になります。

[ファイル/簡易印刷]

本コマンドは出図コマンドの簡易操作版になります。複雑な設定作業を省略す ることで、手軽に出図することができるようになりました。 ドライバと用紙サイズを選択するだけで出図することができます。

印刷			X
ドライバ	未定義・未定義[選択されていません]	~	印刷
用紙	A0 💌		取消
			プレビュー
			「ヘルプ

2 - 8

すべて閉じる

開いている複数の図面を全て閉じることができる新機能です。

[ファイル/すべて閉じる]



枠選択条件設定ダイアログのスタイルリストに、ユーザーが定義したスタイルが表示される ようになりました。

枠選択

[編集 / 枠選択の概要]



転送 3 - 2

通常モードと高精度モードが選択可能になりました。

[編集/複写/転送]

┌変換方式 ———]
◯1(通常)	⊙2(高精度)
<u> </u>)

1(通常)はこれまでの転送コマンドです。

2(高精度)は1(通常)に比べ、円、円弧要素の曲面が滑らかになります。 また線幅の表示がより正確になり、加えて線幅に関する細かな設定が可能です。 シンボルリスト / シンボル編集

フィールドの背景色を黒 / 白に切替える機能を追加しました。

[編集 / シンボル処理 / シンボルリスト・シンボル編集]

設定	×	
初期パス	<u>参照</u>	
□ 黒白印刷する。	□ 基準点は印刷しない。 🔽 背景色を黒にする。	
-ビュー種類		
@ ビュ−1		
		▼ ビュー種類 ビュー1 ▼ ズーム 100% ▼
0 ビュー2		ルデータ属性リスト [TOTO] 印刷日:2008年7月15日
		シンボル名称及び属性
0 ビュー3	K K K K	
	inconnect inconnect inconnect	
登録		
	0	
	•	
	1 (a)	



仕上線

仕上線にふかし機能を追加しました。

[建築/仕上処理/仕上線]



下図のような仕上線(ふかし)の作図が可能になりました。



ハッチング

線スタイルの設定を拡張し、配置点 OFF 時のみフルラバー表示を可能にしました。

[建築/仕上処理/ハッチング]

線スタイルの設定を拡張し、色、線種、線幅の入力と指定が可能になりました。

ハッチング設定		
直線 タイル		
	 直線の本数 ○ 一本 	○ 三本
	- 線種スタイル 1本線線種(A) 色 ◎入ナ	0 指定
	線種 ③入ナ 線幅 ④入ナ	」 ○指定 「」
	2本線線種(B)色 ⊙入ナ	
✓ グループ(Q)	線幅 ③入力) 〇指定 0.13mm —
	3本線 線種(Q) 色 (0) 入ナ 線種 (0) 入ナ	○指定 ○指定
	線幅 ©入ナ レイヤ ③入力 (〕 ○指定 0.13mm —— ○指定 1 B 1 L
	直線間隔(W) 🔲 P	5
	完了	取消 ヘルプ

定型ハッチ

線スタイルの設定を拡張しました。

[建築/仕上処理/定型ハッチ]

線スタイルの設定を拡張し、色彩、線種、線幅、レイヤーの指定が可能になり ました。

パターン	手び出し設	定			×
色彩 線幅 した-	 ○保持 ●保持 ●保持 ●保持 	 ○入力 ○入力 ○入力 ○入力 	 ●指定 ●指定 ●指定 ●指定 	0.13mm	
完了 取消 ヘルプ					

展開図

展開用シンボルがない場合に、ダミーシンボルを読み込むようにしました。

[建築/展開図]

丸め半径のパターンを3種類に増やしました。(1/50、1/100、1/200)

[電設/配線作図/渡り配線・連続配線・省略配線]

渡り配線設定					
無し 直型 波型 丸め半径設定 情報付加設定 配線属性処理設定					
●1/50用 ●1/100用 ●1/200用					
90度丸め半径(<u>A</u>) VP 10 VP 9 VP 9 V					
105度丸め半径(B) VP 10 VP 11 VP 11 V					
120度丸め半径(<u>C</u>) IV P 10 V V P 12 V P 12 V					
135度丸め半径(D) VP 10 VP 13.5 VP 13.5 VP 13.5 V					
ブリー 丸 め 半 径 (<u>E</u>) マ P 10 🔍 マ P 15 🔍 マ P 15 💙					
切断記線 の断記号 ○新規 ③既存 □ 指定した配線・配管スタイルを参照					
☑ 設定を保存する 記号種類 波 型 ✔					
完了 取消 ヘルプ					

5-2 立上記号

水平方向の引き出し線作図を可能にしました。

[電設/配線作図/立上記号]

配線スタイル変更

CADCity 電設の配線要素のみを対象として線スタイルを変更するコマンドを追加しました。

[電設/配線編集/スタイル変更]



[1. 単独] 配線を単独で指定して変更します。

[1. 単独]+[3. 全部] 指定した配線と同じものが全て選択されます。

[2. 枠指定] 指定した配線と同じものを枠で指定します。

[2. 枠指定]+[3. 全部] 枠内、枠上の配線が全て選択されます。

右クリックで完了し、電設スタイル DLB よりスタイルを選択します。

電設スタ	イル設定							×
番号	• 名称	サンフ°№	線色	線種	線幅	Bレイヤ	614	
⊙ 1	天井打込配管			[0.18mm ·	2 B	1 L	
O 2	天井隠蔽配管				0.18mm ·	2 B	1 L	
03	床打込配管			[0.18mm -	2 B	1 L	
04	露出配管				0.18mm -	2 B	1 L	Ξ
05	埋設配管			·	0.18mm -	2 B	1 L	
06	A 配管			***	****	2 B	1 L	
07	B 配管			***	****	2 B	1 L	
08	C 配管		****	***	****	****	****	
09	D 配管		****	****	****	****	****	
0 10	天井打込配線			· · · · · ·	0.18mm ·	2 B	1 L	~
	ג:	タイル名称 🛛	標準スタ	イル 🔽 完	了 取消	њ 🗸	ルブ	

電設スタイルを変更したい場合は、[電設/電設スタイル]で行ってください。

電線管サイズ算出

ケーブルラックの幅を計算可能にしました。

[電設/電設補助/サイズ算出]

	 ※ サイズ算出 1.電線管 2.ケーフ[*]ルラック (1.電線管) (2.ケーフ[*]ルラック) (1.電線管) (2.ケーフ[*]ルラック) (1.電線管) (2.ケーフ[*]ルラック) 						
切	ーブルラックサイズ算出						×
	電線種別	電線管サイス	ズ仕上外	径(D)	本数(n)	計: (D+b)n	
1.		1.2	2.8	mm 0	*	0	mm
2.	. IV 💌	1.2	2.8	mm	*	0	mm
З.	. IV 💌	1.2	✔ 2.8	mm	*	0	mm
4.	. IV 💌	1.2	2.8	mm 0	*	0	mm
5.	. IV 💌	1.2	✔ 2.8	mm0	*	0	mm
	ケーブルラックの幅: V	/		合計:	Σ (D+b)	0	mm
	$W \ge k \{ \Sigma (D+b) + a \}$			ラック幅	計算値:	72	mm
	余裕率 (k): 1.2 🔽			Κ{Σ	(D+b)+a}		1
	左右の余裕(a): 60 vmm			ラックサ	イズ: (W)	200	mm
	ケーブル間隔の: 10	💌 mm (‡	熏準値				
	電線クリア		ſ/ŧ [X (*	冬了 [ヘルブ	

5 — 5 照度計算書

オプションではなく標準で使用可能になりました。(LS ではオプション扱いです。)

[電設/技術計算/照度計算書]

平行寸法 / 寸法変更

寸法とシンボルをリンクさせる設定を追加しました。

[作図 / 寸法 / 平行寸法·寸法変更]

寸法作成時にシンボルの配置点を認識したり、寸法変更時、引出線が変更また は削除される場合にシンボルも同時に処理することが可能です。

平行寸法設定 🔀
共通 共通拡張 標準型 両外寸
→ 寸法作成時 マシンボル要素を検出対象にする
□任意点以外の要素の点情報を検出対象する
□寸法引出線をクリックした指定点から作成する
○ 寸法引出線をシンボル要素の配置点から作成する
◎ 寸法引出線をシンボル要素の領域外側から作成する。
□シンボル要素の位置を表す、寸法要素は検出対象外にする
 ── ✓引出線の位置が変更される場合、シンボル要素の位置も変更する
▼引出線が削除される場合、シンボル要素も削除する
● 登録 取消 一時 ヘルプ

文字検索

要素属性表示及び属性変更機能を追加しました。

[作図/文字編集/文字検索]

検索した文字列の属性を表示及び変更することが可能です。

要素情報			
基本属性	文字	要素色	15
要素種別	普通	RGB色	128, 128, 128
要素線種		要素線幅	
始点端種		終点端種	
レイヤー	01B 01L	縮尺	1/1
座標原点	画面中央	原点1 原点	2
[基点] ×=-164 「オロット:ン リアル:) マフマリット:) 「フロット!ン 「フロット!」 フコロット: 「フキーシー: 「フキをあの問 「文字本基の問題 「文字本法の問 「文字本が品」 「文字内容 123	8613 Y=197.9 直] (=0.0000 Y=0 (=0.0000 Y=1 0.0000 Uアル:] 0.0000 Uアル: 1=04 ゴシック = OFF = OFF = OFF = OFF = OFF = OFF	585 10000 5.0000 0.0000	

文字編集	•
*]
文字高(L) 5.00 v mm	
問稿(S) 0.00 ▼ mm	
縦横比── 0.80 倍	
文字スタイル 寸法1 🗸	
フォント DA ゴシック 🔽	
既存文字列全参照	
確定 取消 ヘルプ	

文字隠線

寸法文字、注釈系文字にも隠線処理が可能になりました。

[作図/文字記入/文字隠線]



複線

複線に透明度を指定することが可能になりました。

[作図/定型/複線]

複線に透明度を指定することが可能になりました。これにより半透明の複線を 作図することができます。

複線 1.基準線 2.自由 3.水/垂 4.塗潰し ^{F5} 6.濃度 』100.0000 駅₁ 7.Zレベル 10 Image: Barrier Ba 👿 m m

設定ダイアログ

プレビューを見ながら設定することができます。色、濃度に関する設定ができ ます。コンボボックスの「▼]を右クリックすると設定ダイアログが開きます。

6.濃度 ┛1	00.0000
色見本	
	ナックシステム
	50 %
塗り潰し色の変更	004 (000,255,000)
サンプル要素色の変	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	完了 取消

濃度

スライドバーによって濃度を指定します。数値ボックスに直接入力することも 可能です。入力した数値に連動し、サンプル表示欄の濃度も変化します。



作図

7 - 1

塗潰図形作成 / 変更 / 塗潰円 / 四角 / 多角

塗潰し図形に透明度を指定することが可能になりました。

[補助/塗潰し図形/作成・変更・塗潰円・四角・多角]

塗潰し図形に透明度を指定することが可能になりました。これにより半透明の 図形を作図、変更することができます。

※ 塗漬円 1.中心点 2.通過点 3. 色 4.濃度 J 100.0000 🔐 5.Zレベル 10

設定ダイアログ

プレビューを見ながら設定することができます。色、濃度に関する設定ができます。コンボボックスの「▼]を右クリックすると設定ダイアログが開きます。

4.濃度	پ 100.0000 ∎	
色見本		×
_		1
	タナックシステム	
濃度 「	50 %	
L 塗り潰し色の)変更 004 (000,255,000)	
ーサンプル要素		_
	完了取消)

濃度

スライドバーによって濃度を指定します。数値ボックスに直接入力することも 可能です。入力した数値に連動し、サンプル表示欄の濃度も変化します。



8 — 1

技術計算

平成18年度版を追加しました。

[オプション / 技術計算]

9 — 1

削除項目

Ver12.0 で削除された項目をまとめます。

HDA、HDB、FDA、FDB 形式の保存

HDA、HDB、FDA、FDB ファイルは、10 年前に Windows 版が作られた時の図面構 造体となっており、その後に機能追加された構造を保持することが困難になり ました。また今度の機能拡張も踏まえ、Ver12.0より廃止とさせていただき ました。HDA、HDB、FDA、FDB のファイルの読み込みは可能です。 また、現在 HDB を主体にデータの管理を行っているお客様は、一括変換による HDC への移 行準備をお願いいたします。

関連コマンド

上書保存・新規(名変)保存・シート(抽出)保存・バインダー内シートー括・ 全図一括・シーケンス新規保存・シーケンス上書保存・部品保存・図枠登録

バインダー

Ver12.0よりバインダー管理は「ツールビュー」に統一され、ダイアログボックス機能は廃止となりました。

外部出力

Ver12.0より外部出力で以下の機能が廃止となりました。

Station 出力、JWC 出力、ARC 出力、MPP 出力